

きみ

君

しま

嶋

ち

子

か

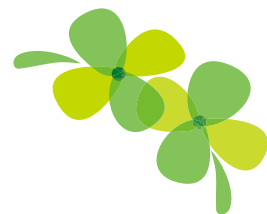
日本
共産党

市民とともに県政を動かす。

人間らしく働き
当たり前の
暮らしができる
社会を
つくりたい。



ちか子さんはこんな人



子どもの頃

本が大好きだった子ども時代。小学校に入学した日、さっそくクラスで先生に質問をするような活発な子どもでした。



「本当の生き方」を求めた青春時代

中学生になると、夏はバレーボール、冬はスキーと、スポーツに明け暮れる毎日。中学2年生でお父さんを亡くします。高校では「人間はなぜ生きるのだろう」と哲学の日々。そんな君嶋さんを大学で待っていたのが「学園紛争」でした。学生同士の対立のなかで「どの運動が正しいのか」と迷う君嶋さん。母親大会に参加し、「多くの人々の現実と結びついた運動が社会を変える」と確信。70年安保・大学民主化闘争等に明け暮れます。



2014年号外 日本共産党神奈川県委員会 日本共産党の見解を紹介します。
横浜市神奈川区西神奈川 1-18-12 TEL 045-432-2101 FAX 045-432-2103

連絡先

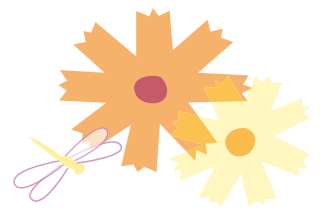
日本共産党川崎中部地区委員会
川崎市幸区下平間 263 宇田川ビル 101

JCP かながわ 🔍 検索

TEL 044-544-7151



「子育てするなら川崎で」



「一人で、三人の子どもを育ててくれた母のことを思うと今でも涙が出てくる」という君嶋さん。ここ川崎で自分も三人の子どもを育てることになりました。保育園の保護者会会長、学童保育の父母会長などを引き受け、仲間とともに「子育てがしやすい川崎を」と取り組んできました。

仕事、労働組合、子育て、地域活動に忙しい日々でした。



「人間らしく働ける社会を」 ちか子さんのいま

公共職業安定所で雇用問題に長年関わり、退職後は大学院に。修士論文は「派遣労働」について。博士論文は「原発労働」に取り組んでいます。各地で労働問題等の講師も。「人間らしく働ける社会」が生涯のテーマです。



労働問題で講師活動をおこなう君嶋さん

プロフィール

1949年12月 札幌市生まれ

1973年3月 北海道大学経済学部卒業

1974年4月 民間企業勤務を経て労働省(当時)入省。川崎北、川崎など県内の公共職業安定所に勤務し横須賀の次長を務めて2010年3月定年退職。この間、労働運動の先頭に。中央大学大学院経済学研究科博士課程に在籍中。新日本婦人の会前中原支部長。家族は夫と2男1女。





君嶋ちか子さんを応援します



職業安定行政OB 日本婦人団体連合会副会長 伍 淑子

君嶋ちか子さんは憲法が保障している勤労権を擁護する職業安定行政の第一線で働き、労働者を守る立場を貫いてきた、すばらしい人です。

権力におもねず、おかしいことはおかしいと言い行動してきた人です。

職場でも大きな支持を得てきました。誰からも愛される明るいキャラクターで行動派、これまで培ってきた力を県政の場で活かして欲しいと願っています。

県民の声が活かされる県政にするために、活躍を期待しています。

新日本婦人の会中原支部 事務局長 小神 純子

どんなことにも前向きで笑顔で対応しています。

食べることの大好きな人です。小さい体から燃える元気の源はここからきているのでしょうか。

知識は豊富ですが、決して偉そうにはしない。誰にでも優しい人です。しかし、相手が大きければ大きいほど闘志を燃やします。昨年新婦人と東電との懇談会の時などは鋭い質問を投げかけました。

是非、君嶋さんに、県民の声が届く県政にして欲しい。



市議会議員
市古てるみ

君嶋ちか子さんと
住みよいまちづくり
をすすめます



市議会議員
おおば裕子